



たんぽぽ

【学校教育目標】

よく考える子

思いやりのある子

元気な子

～瞳キラキラ 笑顔きらきら 喜び沢山 喜沢小～
戸田市立喜沢小学校 令和5年10月2日(月)

10月号

個別最適な学び～学びやすい環境づくり～

子供の「楽しい!」「わかる!」「やってみたい!」を目指して

プロジェクト推進リーダー 細田 祥代 山崎 真 横地 真央

戸田市では、教育の目指すべきものが時代と共に変化したことに伴い、教室の黒板が、ホワイトボード、電子黒板機能付きプロジェクターに変わりました。また、学び方も教師主体から児童主体に変わろうとしています。それを受けて、本校が目指しているものは、全ての子が「わかる」「楽しい」と感じられる「誰もが学びやすい環境づくり」です。授業では、以下のことを大切にしています。

1 学習スタイルの選択

「誰と学ぶか」「学習のペース」など自分に合ったスタイルを児童が選択すること

先生と学ぶ

自分のペースで学び進める

友達と学び深める

その結果、自分に合った環境で安心して学ぶことで大きく自信をつけ、前向きに学習に取り組み、大幅に成績を伸ばした子もいます。

2 学び方の選択

「教科書」「プリント」「動画」「具体物」など、自分に合ったツールを選択すること

従来の教科書、プリントに加え、ICTを活用することで、学び方の幅が広がり、多様な学びの姿が見られるようになりました。教科書を読むことが苦手な子でも、動画を見てから教科書を読むと理解が深まります。発表場面では、従来みんなが一律にポスターにまとめていたものを、目的や相手に応じて、プレゼンテーションソフトを用い、アウトプットの選択肢が広がりました。国語の漢字の学習では、プリント、カルタ、文章作り、熟語集め、パソコンで漢字クイズ作りなど、自分で学びを選択し、学びに責任をもつことで子供の姿が大きく変わってきています。

自由進度学習(社会)

「学校しあわせアンケート」の調査結果を見ても、児童の肯定的な回答が「自分から進んで学習に取り組んでいますか」約94%、「授業は楽しいですか」約90%と学びに前向きに取り組んでいることが分かります。授業の様子を見に行くと、「私の方がたくさん問題をとくぞ!」と友達と高めあう姿、「休み時間にもやっていますか」と学びを止めない姿など素晴らしい学びの姿が見られます。

喜沢小学校では、日頃教師同士が授業を見合って互いのよさを吸収し、授業の創造に生かしています。今後も、喜沢小学校全教職員で子供達一人一人に寄り添い、「わかる!」「楽しい!」「やってみたい!」と感じられる授業を目指します。